

4960 官能基の性質

官能基 (-COCl) は疎水性です。水には溶けませんが、水と激しく反応しますので、保存するときは、空気中の湿気に注意する必要があります。

化学的活性が強く水のほかアルコール、アミンと反応してそれぞれ、カルボン酸、エステル、アミドを与えます。

Friedel-Crafts 反応のアシル化剤として用いられます (3540)。アシル化剤としては、酸無水物より反応性に富みます。

ベンゼン環に置換した場合 (ClCO₂C₆H₅)、SE 反応を不活性化し、メタ配向性です。

塩化アシルの合成

カルボン酸を三塩化リン (PCl₃)、五塩化リン (PCl₅)、塩化チオニル (SOCl₂) と反応させると、アシルクロリド (RCOCl) を得ることができます。

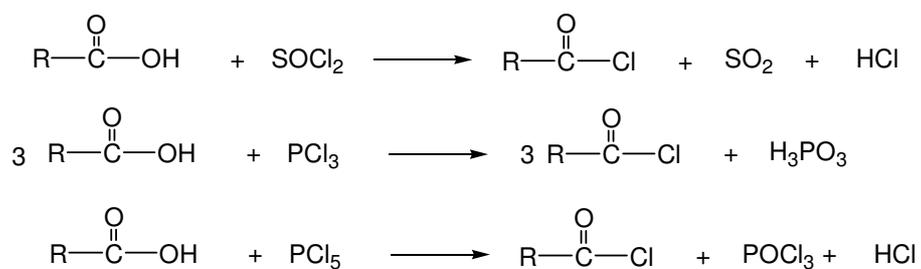


図 1. 塩化アシルの合成.